長崎市立鳴見台小学校
育友会だより

第２号
令和5年3月２４日
発行：鳴見台小学校育友会
会長：河上　寛記
校長：古本　龍夫

ご卒業
おめでとう
ございます

みんなの旅立ちを祝って

令和４年度は73人の児童が卒業しました。

皆様の6年間はどうでしたか？鳴見台小学校での生活でいい思い出は作れましたか？

中学校でも夢に向けて学んで、楽しんでください。

おめでとうございます。

育友会会長より

6年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

皆さんの鳴見台小学校での生活はどうでしたか？楽しいと思う人もいれば、辛い時が多かったと思う人いると思います。中学校ではどんな生活になるのか不安に思う人いると思います。逃げ出したいと思う瞬間もあると思います。そんな時は逃げ出していいと思います。『逃げている』というのは歩んでいる、生きている証です。でも、逃げている時に一度、足を止めて周りを見てみてください。もしかしたら、『楽しい』がそこにあるかもですよ。人生はまだまだ長いので、失敗してもいいので、色んな事に挑戦してみてください。それでは良い旅を。

はばたき

はばたき農園活動
２０２２.7～10月

森口さん、井川さんへの感謝の会を行いました！

はばたき農園開始から来年で30周年を迎えます。

発足当初からご尽力頂いた森口さん、井川さんへ、５年生が『ありがとうの花』を歌いました。

はばたき感謝祭

コロナ禍でここ数年開催できていなかった『はばたき感謝祭』が開催されました。もちつき、昔遊びが久しぶりに開催され、育成協の協力もあり、午前中だけの開催でしたが、一生懸命に育てたお米で餅を付き、みんなで短い時間でしたが、楽しい１日でした。尽力して下さった保護者の方にも心より感謝いたします。

←1年間のはばたき活動の記録をプロジェクターで報告！

お米作りを経験できる機会がある鳴見台小学校で、農業の大変さ、食の大切さを1年通して学ぶ事び、貴重な経験をしました！

→もちつき

まずは保護者でもちつきをし、その後、５年生、6年生で餅を付きました。みんなで育てたもち米をもちつき出来て、児童も楽しんでいました。

卒業式

あっとい間の6年間でしたね。小学校生活最後の瞬間です。

６年間を通して学んだ事、色んな人との出会いを忘れず、中学校でも仲間を思い、親を思う人であるように願いを込めて。皆の明るい未来を応援してます！

卒業証書授与式

卒業証書を手渡される前に将来の夢を話してくれました。夢に向かって一生懸命に走っていきましょう。

卒業証書を貰った時に親としても6年間の思い出が頭をめぐり、嬉しさと寂しさがありました。

最後のホームルーム

最後の授業です。

先生が高田昭さんの言葉を紹介してくれました。

『人と比べるのではなく、昨日の自分と比べる』

人は周りと自分を比べてしまい、劣等感や優越感を感じてしまう。でも、昨日の自分と比べる事で、成長を実感できます。

立ち止まって休憩するのも大事です。今日の自分は昨日の自分と比べて笑ってるのか、悲しんでいるのか、どうすれば乗り越えていけるのか、1人で悩まず、親や仲間と考え、自分自身で答えを見つける事で、きっと良い方向に進むと思います。

小学校最後の下校

5年生、先生がアーチを作り、最期の下校をしました。来月から中学校です。

みんなが楽しい中学校生活を送れる事、在校生は応援しています。

育友会より

保護者の皆様へ

1年間の育友会での活動にご協力まことにありがとうございます。6年生の児童、保護者様はご卒業おめでとうございます。皆様のご協力のもと、子ども達へ多くの学びや親との学校行事での時間を提供できました。コロナ禍で止む無く中止した行事もありましたが、ほばたき活動も無事、感謝祭、餅つき大会も出来ました。今年は多くの行事を子ども達へ提供でき、保護者の皆様の厚い協力のもと、無事に1年間を終える事が出来ました。心より感謝しております。来年度も育友会のご協力を心よりお願い申し上げます。誠にありがとうございました。

今年度のスローガン

共に作ろう。子ども達の明るい未来